

彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを行っています。
この夏も、家をつくる際に出てくる無垢材（※）の切れ端を使った工作教室を行います。

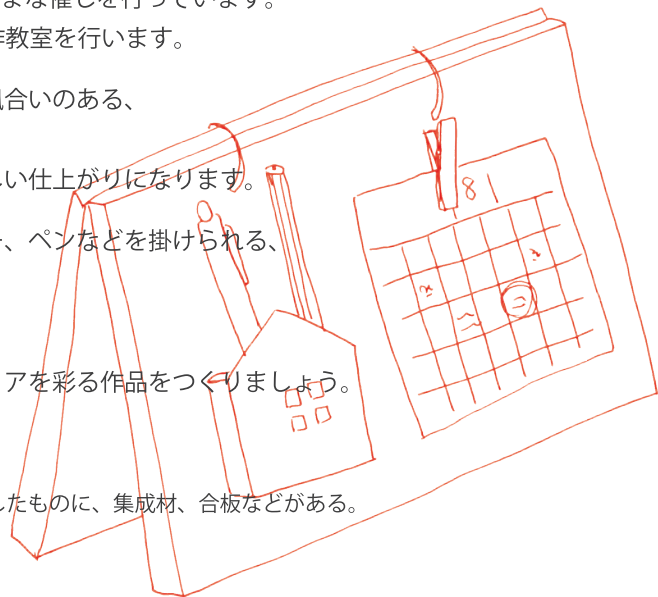
ただの木切れも、手をかけて仕上げることで、無垢材ならではの素朴な風合いのある、
本格的な作品に生まれ変わります。
また、いびつだったり、削り跡が残るほどに、温かみのある、かわいらしい仕上がりになります。

今年は、毎回人気の木の「おうち」に加え、家族の伝言メモやカレンダー、ペンなどを掛けられる、
メッセージボードづくりに挑戦します。

大人も子どもも、好きな形を考えてください。
大人は木の風合いを活かして、子どもはのびやかなペイントで、インテリアを彩る作品をつくりましょう。

楽しい夏の日を過ごしに、ぜひお越しください。

*無垢材とは…接着剤を含まない天然の木材。反対に木材を接着剤で固めて成型したものに、集成材、合板などがある。



大工さんとつくる 木工教室

7月29日(日)

11:00-14:30

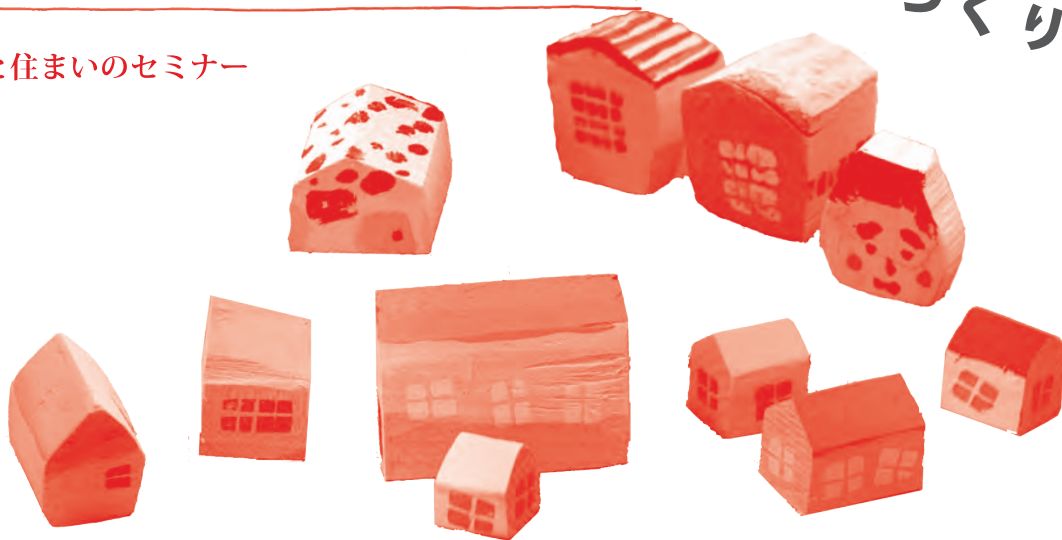
COTTAGE

produced by KEIBUNSHA

無垢の木の
おうちと
メッセージボードづくり

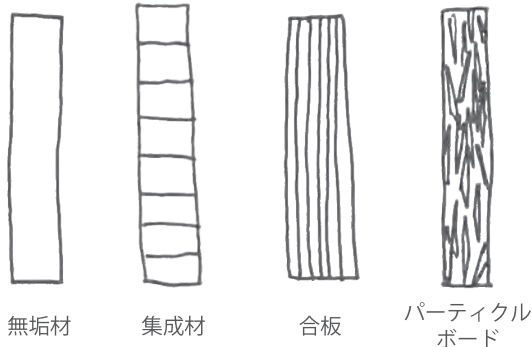
第35回 彩工房 暮らしと住まいのセミナー

主催：彩工房



木のひみつ

木の種類



一見同じように見える木にも、色々な種類があります。
 立っている木を切っただけの無垢材、
 木を小さく切り、接着して固めた集成材、
 木を薄く切り、接着剤で張り合わせた合板、
 木を砕いたものを圧縮し、接着して固めたパーティクルボード、、、
 無垢材は反れたり割れたりしやすいの比べて、その他の木は
 形が変わりにくい利点があります。
 また無垢材は薬剤を含まないので安心ですが、変形しやすい
 ため、特性を活かした使い方をしなければなりません。

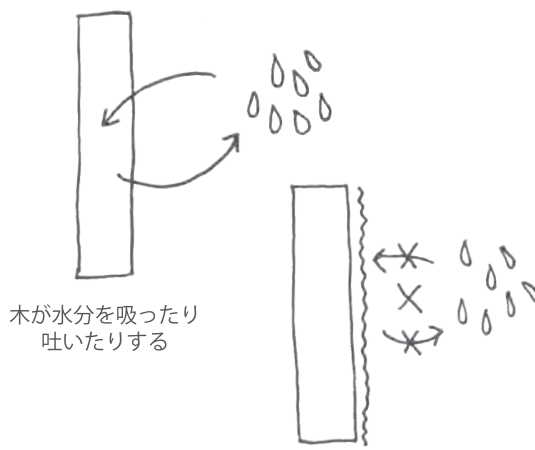
木は、周りの湿度が高いと水分を吸収し、逆に低いと放出する働きをします。つまり、放っておいても部屋の湿度を一定に調整してくれるのです。

木の周りに水分が通れないような塗装をしたり、ビニルクロスで覆ったりしてしまうと、この働きを妨げてしまうので、注意が必要です。

また、傷が味わいとなり、使ううちに風合いが増していくのが無垢材の最大の魅力。無垢材の場合は、そうした風合いを活かすような仕上げ方がお勧めです。



仕上げがカギ



木が水分を吸ったり吐いたりする

木をビニルクロスなどで覆ってしまうと水分が行き来できない

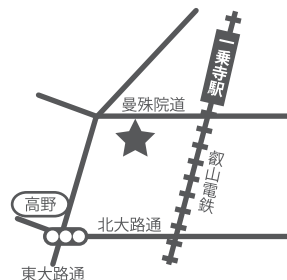
7月29日(日) 11:00-14:30 (10:45 開場)

会場

COTTAGE produced by KEIBUNSHA

〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町10 恵文社一乗寺店内南側
 *恵文社のギャラリー Enfer [アンフェール] 入口よりお入りください。

- ・市バス 206、204 番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩 5 分
- ・市バス 5 番「一乗寺下り松」下車、曼珠院道を西へ、徒歩 7 分
- ・市バス 31 番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩 1 分
- ・叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩 3 分



参加費

軽食 (サンドウィッチ類) ・ドリンク代 500 円 / 名 + 材料費

定員 15 人

- ・材料費は、メッセージボード (約 19×50cm) 500 円 / 個 おうち 100 円 / 個です。
- ・作品に取り付けたい枝、木の実、飾りなどがありましたら当日お持ちください。

対象

小学生～大人

- ・小学生の方は保護者と一緒にご参加ください。
- ・幼児の方も、付き添い・見学可能です。

服装

汚れてもよい服装でお越しください。

なるべくサンダルは避け、靴を履いてきてください。

お申込み・お問い合わせ

<http://www.saikobo.co.jp>



彩工房ホームページのイベントお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先、ご希望の材料数をお伝えください。7月14日(土)より受付を開始します。

彩工房

info@saikobo.co.jp
 tel:075-632-9889
 京都市山科区四ノ宮大将軍町 15

